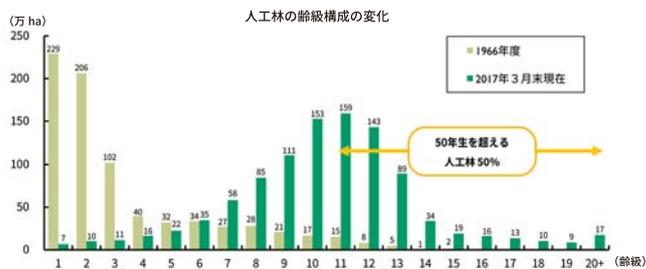


■国産材仕様 学校用家具 **NEW**

学びの空間に国産材を

日本の人工林は木材利用の適齢期を迎えた50年生以上の木が50%以上で、間伐、活用されることが必要です。子ども達が学校で利用する家具に国産材を活用し、自然とSDGsに対する意識を高めながら、日本の森林問題を課題解決に貢献します。



注: 「齢級」とは、林齢を5年の幅でくくった単位。苗木を植栽した年を1年生として、1~5年生を1齢級と数える。
資料: 林野庁「森林資源の現況」(2017年3月31日現在)、林野庁「日本の森林資源」(1968年4月)

国産木材を天板や椅子の背座、造作家具に活用

〈国産材学校用家具 一例〉

※その他ご相談ください

■固定式 机・イス



■可動式 机・イス



分別設計
廃材の利用
部品交換



部品交換・分別設計
部品交換や廃棄時の分別が容易です。



オプション
フェルト付きキャップも承ります。(別途見積)

※P.411~P.419に掲載の学習机・椅子の機種、教卓に対応できます。

■教卓



■背面ロッカー



■掃除用具入れ



■靴箱



■デスク



■フラップテーブル



■ミーティングチェア



※全国各地(県産材等)のご相談もお受けいたします。